

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商 品 分 類	追加型投信／海外／債券	
信 託 期 間	無期限	
運 用 方 針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	ベビーファンド	ダイワ・エマージング高金利債券 マザーファンドの受益証券
	ダイワ・エマージング 高 金 利 債 券 マザーファンド	海外の債券
マザーファンドの 運 用 方 法	①主として、エマージング諸国の現地通貨建債券に分散投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。 ②投資にあたっては、以下の点に留意しながら運用を行なうことを基本とします。 イ. J Pモルガン ガバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケットズ ブロードの構成国を参考に投資対象通貨を選定します。 ロ. 通貨の地域配分にあたっては、欧州・中東・アフリカ地域、アジア地域、中南米地域の3地域へ均等とすることをめざします。 ハ. 各地域ごとに3通貨を選定して均等に配分することをめざします。通貨の選定にあたっては、各国の金利水準、経済ファンダメンタルズ、流動性等から判断し、年2回以上見直しを行ないます。なお流動性、市場状況等によっては通貨数が異なる場合があります。 ニ. 投資する債券は、各国の政府、政府関係機関および国際機関等が発行するものとし、取得時においてB B格相当以上（ムーディーズでB a 3以上またはS & PでB Bー以上）とします。 ホ. ポートフォリオの修正デュレーションは1（年）程度から3（年）程度の範囲とします。 ③為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは原則として行ないません。	
組 入 制 限	ベビーファンドの マザーファンド組入上限比率	無制限
	マザーファンドの 株 式 組 入 上 限 比 率	純資産総額の10%以下
分 配 方 針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、安定した分配を継続的に行なうことをめざします。1月と7月の計算期末については、上記継続分配相当額に付加して分配する場合があります。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。	

当ファンドは、ファミリーファンド方式で運用を行ないます。ファミリーファンド方式とは、受益者からの資金をまとめてベビーファンド（当ファンド）とし、その資金を主としてマザーファンドの受益証券に投資して、実質的な運用をマザーファンドで行なう仕組みです。

ダイワ・エマージング 高金利債券ファンド (毎月分配型)

運用報告書(全体版)

第113期	(決算日	2017年8月15日)
第114期	(決算日	2017年9月15日)
第115期	(決算日	2017年10月16日)
第116期	(決算日	2017年11月15日)
第117期	(決算日	2017年12月15日)
第118期	(決算日	2018年1月15日)

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「ダイワ・エマージング高金利債券ファンド（毎月分配型）」は、このたび、第118期の決算を行ないました。

ここに、第113期～第118期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先（コールセンター）
TEL 0120-106212
（営業日の9：00～17：00）
<http://www.daiwa-am.co.jp/>

最近30期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			J P モルガン G B I - E M グローバル ダイバーシファイド (円換算)		公 社 債 組入比率	純 資 産 総 額
	(分配落)	税 込 分 配 金	期 中 騰 落 率	(参考指数)	期 中 騰 落 率		
	円	円	%		%	%	百万円
89期末(2015年8月17日)	5,429	50	△ 4.6	14,447	△ 4.4	94.4	5,223
90期末(2015年9月15日)	5,011	50	△ 6.8	13,309	△ 7.9	94.4	4,747
91期末(2015年10月15日)	5,071	50	2.2	13,717	3.1	94.7	4,770
92期末(2015年11月16日)	5,018	50	△ 0.1	13,757	0.3	95.3	4,683
93期末(2015年12月15日)	4,771	50	△ 3.9	13,074	△ 5.0	95.8	4,423
94期末(2016年1月15日)	4,563	50	△ 3.3	12,673	△ 3.1	96.0	4,188
95期末(2016年2月15日)	4,385	50	△ 2.8	12,515	△ 1.2	95.6	4,004
96期末(2016年3月15日)	4,576	50	5.5	13,310	6.4	96.1	4,169
97期末(2016年4月15日)	4,525	50	△ 0.0	13,435	0.9	97.2	4,115
98期末(2016年5月16日)	4,351	50	△ 2.7	13,075	△ 2.7	93.8	3,941
99期末(2016年6月15日)	4,176	50	△ 2.9	12,695	△ 2.9	96.3	3,766
100期末(2016年7月15日)	4,283	50	3.8	13,363	5.3	95.7	3,853
101期末(2016年8月15日)	4,133	35	△ 2.7	13,047	△ 2.4	95.9	3,714
102期末(2016年9月15日)	4,056	35	△ 1.0	12,884	△ 1.3	94.8	3,591
103期末(2016年10月17日)	4,117	35	2.4	13,205	2.5	95.0	3,606
104期末(2016年11月15日)	4,010	35	△ 1.7	12,681	△ 4.0	94.7	3,494
105期末(2016年12月15日)	4,360	35	9.6	14,176	11.8	94.5	3,751
106期末(2017年1月16日)	4,238	35	△ 2.0	13,833	△ 2.4	94.2	3,617
107期末(2017年2月15日)	4,366	35	3.8	14,251	3.0	95.8	3,687
108期末(2017年3月15日)	4,331	25	△ 0.2	14,281	0.2	96.0	3,525
109期末(2017年4月17日)	4,199	25	△ 2.5	13,936	△ 2.4	95.8	3,341
110期末(2017年5月15日)	4,392	25	5.2	14,786	6.1	95.1	3,469
111期末(2017年6月15日)	4,306	25	△ 1.4	14,739	△ 0.3	95.8	3,358
112期末(2017年7月18日)	4,375	25	2.2	15,118	2.6	94.7	3,303
113期末(2017年8月15日)	4,269	25	△ 1.9	14,943	△ 1.2	95.0	3,188
114期末(2017年9月15日)	4,363	25	2.8	15,325	2.6	95.6	3,212
115期末(2017年10月16日)	4,323	25	△ 0.3	15,373	0.3	94.1	3,143
116期末(2017年11月15日)	4,200	25	△ 2.3	15,035	△ 2.2	94.7	2,974
117期末(2017年12月15日)	4,221	25	1.1	15,203	1.1	95.5	2,952
118期末(2018年1月15日)	4,323	25	3.0	15,731	3.5	96.5	2,985

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) J P モルガン G B I - E M グローバル ダイバーシファイド (円換算) は、J P モルガン ガバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケット グローバル ダイバーシファイド (米ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。J P モルガン ガバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケット グローバル ダイバーシファイド (米ドルベース) は、信頼性が高いとみなす情報に基づき作成していますが、J. P. Morgan はその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J. P. Morgan からの書面による事前承諾なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められません。Copyright 2016, J. P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

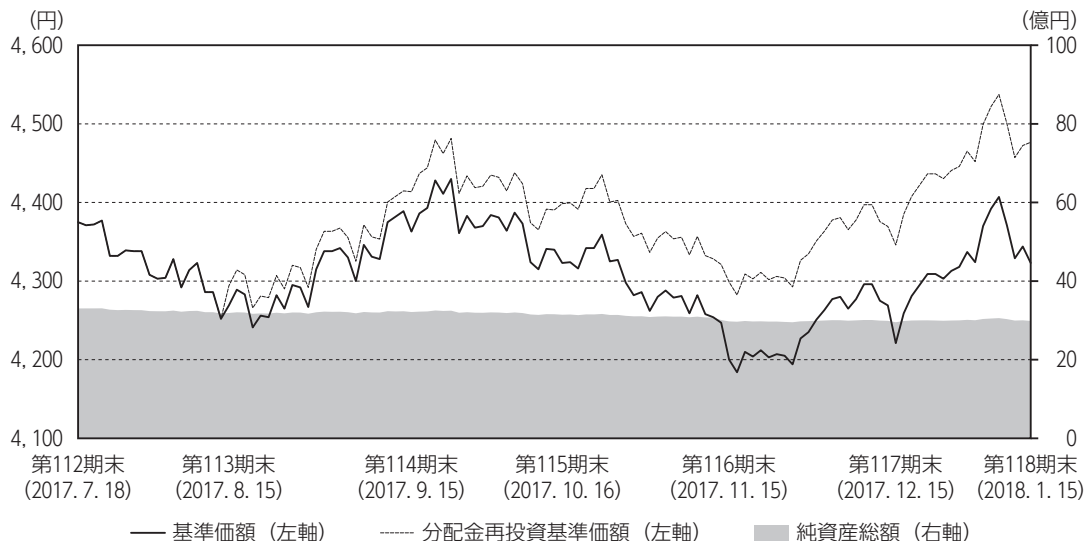
(注4) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注5) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。



運用経過

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものであり、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまが利用するコースにより異なります。また、分配金の課税条件は、ファンドの購入価額により異なります。

基準価額・騰落率

第113期首：4,375円

第118期末：4,323円（既払分配金150円）

騰 落 率：2.3%（分配金再投資ベース）

基準価額の主な変動要因

主として「ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンド」の受益証券を通じて、新興国通貨建ての債券に投資した結果、債券の利息収入がプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ・エマージング高金利債券ファンド（毎月分配型）

	年 月 日	基 準 価 額		J P モ ル ガ ン G B I - E M グ ロー バ ル ダ イ バ ー シ フ ァ イ ド (円換算)		公 社 債 入 率 組 比
			騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率	
第113期	(期首) 2017年 7 月18日	円 4, 375	% —	15, 118	% —	% 94. 7
	7 月末	4, 308	△ 1. 5	14, 946	△ 1. 1	95. 6
	(期末) 2017年 8 月15日	4, 294	△ 1. 9	14, 943	△ 1. 2	95. 0
第114期	(期首) 2017年 8 月15日	4, 269	—	14, 943	—	95. 0
	8 月末	4, 338	1. 6	15, 190	1. 7	94. 6
	(期末) 2017年 9 月15日	4, 388	2. 8	15, 325	2. 6	95. 6
第115期	(期首) 2017年 9 月15日	4, 363	—	15, 325	—	95. 6
	9 月末	4, 370	0. 2	15, 403	0. 5	94. 3
	(期末) 2017年10月16日	4, 348	△ 0. 3	15, 373	0. 3	94. 1
第116期	(期首) 2017年10月16日	4, 323	—	15, 373	—	94. 1
	10月末	4, 262	△ 1. 4	15, 118	△ 1. 7	94. 5
	(期末) 2017年11月15日	4, 225	△ 2. 3	15, 035	△ 2. 2	94. 7
第117期	(期首) 2017年11月15日	4, 200	—	15, 035	—	94. 7
	11月末	4, 235	0. 8	15, 202	1. 1	95. 2
	(期末) 2017年12月15日	4, 246	1. 1	15, 203	1. 1	95. 5
第118期	(期首) 2017年12月15日	4, 221	—	15, 203	—	95. 5
	12月末	4, 324	2. 4	15, 600	2. 6	95. 4
	(期末) 2018年 1 月15日	4, 348	3. 0	15, 731	3. 5	96. 5

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

（2017. 7. 19 ～ 2018. 1. 15）

■新興国債券市況

新興国債券市場では、世界経済が安定した推移となる中、相対的に金利の高い新興国債券への需要は高まったものの、個別国要因により金利動向はまちまちとなりました。

・欧州・中東・アフリカ地域

トルコでは、欧米との関係悪化や通貨安によるインフレが懸念されて金利は上昇しました。南アフリカでは、与党ANC（アフリカ民族会議）の党首選挙で改革派のラマポーザ氏が勝利するとの期待を背景に金利は低下しました。ロシアでは、インフレ率の鈍化を背景に利下げが実施される中、金利は低下しました。

・アジア地域

インドネシアおよびマレーシアでは新興国債券への需要を背景に金利は低下した一方、インドではインフレ率の上昇を背景に金利は上昇しました。

・中南米地域

ブラジルでは、政策金利の引き下げが行なわれる中、金利は低下しました。メキシコでは、NAFTA（北米自由貿易協定）の再交渉を巡る不透明感から金利は上昇しました。コロンビアでは、インフレ率の低下と政策金利の引き下げを受けて金利は低下しました。

■為替相場

投資対象通貨の対円為替相場は、個別国要因によりまちまちな展開となりました。

・欧州・中東・アフリカ地域

トルコ・リラは、欧米との関係悪化が懸念され対円で下落しました。南アフリカ・ランドは、構造改革期待から対円で上昇しました。ロシア・ルーブルは、原油価格の上昇などにより対円で上昇しました。

・アジア地域

マレーシア・リングgitは原油価格の上昇などをを受けて対円で上昇した一方、インド・ルピーはほぼ横ばい、インドネシア・ルピアは円高の影響から下落しました。

・中南米地域

ブラジル・リアルは、政治を巡る混乱が下落要因となり対円で下落しました。メキシコ・ペソは、対米の通商交渉への懸念から対円で下落しました。コロンビア・ペソは、原油価格の上昇などにより対円で上昇しました。

前作成期間末における「今後の運用方針」

■当ファンド

当ファンドの商品性格に鑑み、「ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンド」の受益証券を高位で組み入れ、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。

■ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンド

欧州・中東・アフリカ、アジア、中南米の3地域で地域分散を図り、その地域内で3通貨ずつ、計9通貨の高金利債券に投資することで、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。

金利リスクを表す修正デュレーションは1（年）程度～3（年）程度でコントロールします。

ポートフォリオについて

（2017.7.19～2018.1.15）

■当ファンド

当作成期間を通じて「ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンド」の受益証券を高位で組み入れ、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないました。

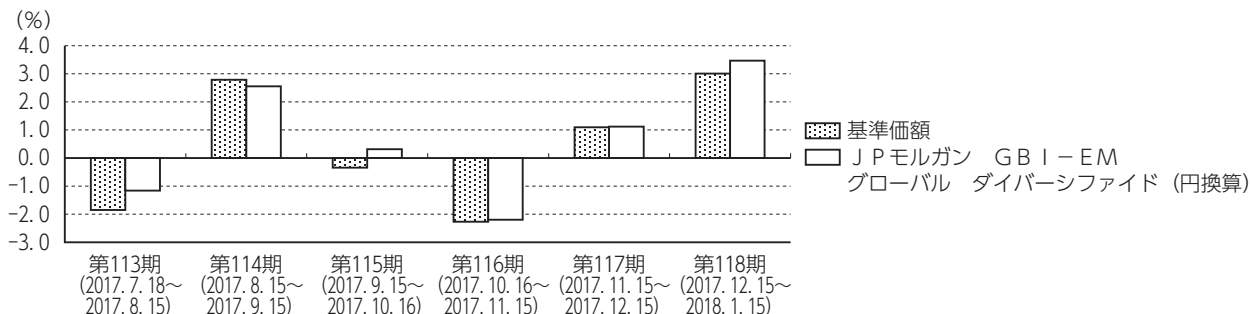
■ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンド

- ・通貨配分に関しては、基本的な商品性格に基づき、各地域均等、各地域内の投資通貨においても均等となることをめざしました。
- ・欧州・中東・アフリカ地域においてはトルコ・リラ、南アフリカ・ランド、ロシア・ルーブル、アジア地域ではインドネシア・ルピア、マレーシア・リングgit、インド・ルピー、中南米地域ではブラジル・リアル、コロンビア・ペソ、メキシコ・ペソへ投資しました。
- ・債券ポートフォリオの金利リスクについては、修正デュレーションで1（年）程度～3（年）程度でコントロールしました。また、組入債券の種別構成については、現地通貨建国債と国際機関債からなるポートフォリオ構成としました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



分配金について

第113期から第118期の1万口当り分配金（税込み）はそれぞれ25円といたしました。

収益分配金の決定根拠は下記の「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第113期 2017年 7 月19日 ～2017年 8 月15日	第114期 2017年 8 月16日 ～2017年 9 月15日	第115期 2017年 9 月16日 ～2017年10月16日	第116期 2017年10月17日 ～2017年11月15日	第117期 2017年11月16日 ～2017年12月15日	第118期 2017年12月16日 ～2018年 1 月15日
当期分配金（税込み）（円）	25	25	25	25	25	25
対基準価額比率（%）	0.58	0.57	0.57	0.59	0.59	0.57
当期の収益（円）	18	25	20	19	22	24
当期の収益以外（円）	6	—	4	5	2	0
翌期繰越分配対象額（円）	68	68	64	58	56	55

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第113期	第114期	第115期	第116期	第117期	第118期
(a) 経費控除後の配当等収益	18.72円	25.27円	20.49円	19.46円	22.22円	24.47円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	73.17	68.48	68.51	64.32	58.81	56.05
(d) 分配準備積立金	1.56	0.00	0.27		0.00	0.00
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	93.46	93.76	89.28	83.79	81.03	80.52
(f) 分配金	25.00	25.00	25.00	25.00	25.00	25.00
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	68.46	68.76	64.28	58.79	56.03	55.52

(注) 下線を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

当ファンドの商品性格に鑑み、「ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンド」の受益証券を高位で組み入れ、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。

■ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンド

欧州・中東・アフリカ、アジア、中南米の3地域で地域分散を図り、その地域内で3通貨ずつ、計9通貨の高金利債券に投資することで、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。

金利リスクを表す修正デュレーションは1（年）程度～3（年）程度でコントロールします。

1万口当りの費用の明細

項 目	第113期～第118期 (2017. 7. 19～2018. 1. 15)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	31円	0. 716%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は4, 310円です。
(投 信 会 社)	(14)	(0. 321)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目論見書・運用報告書の作成等の対価
(販 売 会 社)	(16)	(0. 374)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 銀 行)	(1)	(0. 021)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	—	—	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	3	0. 060	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(2)	(0. 055)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0. 003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(0)	(0. 002)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	33	0. 776	

(注 1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注 2) 金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注 3) 比率欄は 1 万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

ダイワ・エマージング高金利債券ファンド（毎月分配型）

■売買および取引の状況
親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2017年7月19日から2018年1月15日まで)

決 算 期	第 113 期 ～ 第 118 期			
	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ・エマージング 高金利債券 マザーファンド	3,335	4,620	302,253	410,601

(注) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況

当作成期間（第113期～第118期）中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表
親投資信託残高

種 類	第112期末			第 118 期 末		
	□ 数	金 額	評 価 額	□ 数	金 額	評 価 額
	千口	千円	千円	千口	千円	千円
ダイワ・エマージング 高金利債券マザーファンド	2,427,153	2,128,234	2,971,228			

(注) 単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2017年8月15日)、(2017年9月15日)、(2017年10月16日)、(2017年11月15日)、(2017年12月15日)、(2018年1月15日)現在

項 目	第113期末	第114期末	第115期末	第116期末	第117期末	第118期末
(A) 資産	3,218,096,537円	3,234,979,675円	3,167,195,440円	3,055,514,277円	2,977,362,733円	3,012,595,500円
コール・ローン等	37,444,827	37,296,322	36,827,908	36,293,610	35,218,235	35,100,332
ダイワ・エマージング高金利債券 マザーファンド（評価額）	3,173,363,819	3,197,009,663	3,128,816,857	2,959,104,720	2,938,031,312	2,971,228,746
未収入金	7,287,891	673,690	1,550,675	60,115,947	4,113,186	6,266,422
(B) 負債	29,525,051	22,465,161	23,405,543	81,301,210	24,711,352	26,802,145
未払収益分配金	18,670,892	18,408,531	18,180,712	17,702,717	17,488,937	17,268,535
未払解約金	7,226,693	81,414	1,229,622	59,815,785	3,568,024	5,714,260
未払信託報酬	3,607,293	3,933,043	3,931,052	3,697,868	3,549,697	3,693,997
その他未払費用	20,173	42,173	64,157	84,840	104,694	125,353
(C) 純資産総額（A－B）	3,188,571,486	3,212,514,514	3,143,789,897	2,974,213,067	2,952,651,381	2,985,793,355
元本	7,468,356,863	7,363,412,551	7,272,285,000	7,081,086,964	6,995,574,910	6,907,414,299
次期繰越損益金	△ 4,279,785,377	△ 4,150,898,037	△ 4,128,495,103	△ 4,106,873,897	△ 4,042,923,529	△ 3,921,620,944
(D) 受益権総口数	7,468,356,863口	7,363,412,551口	7,272,285,000口	7,081,086,964口	6,995,574,910口	6,907,414,299口
1万口当り基準価額（C／D）	4,269円	4,363円	4,323円	4,200円	4,221円	4,323円

* 第112期末における元本額は7,550,299,947円、当作成期間（第113期～第118期）中における追加設定元本額は79,179,840円、同解約元本額は722,065,488円です。
* 第118期末の計算口数当りの純資産額は4,323円です。
* 第118期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は3,921,620,944円です。

■投資信託財産の構成

2018年1月15日現在

項 目	第 118 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
ダイワ・エマージング高金利債券 マザーファンド	2,971,228	98.6
コール・ローン等、その他	41,366	1.4
投資信託財産総額	3,012,595	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、1月15日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝110.90円、1トルコ・リラ＝29.58円、1メキシコ・ペソ＝5.84円、100コロンビア・ペソ＝3.88円、1インド・ルピー＝1.76円、100インドネシア・ルピア＝0.83円、1ブラジル・レアル＝34.59円、1ロシア・ルーブル＝1.96円、1マレーシア・リンギット＝28.01円、1南アフリカ・ランド＝8.96円です。

(注3) ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンドにおいて、第118期末における外貨建純資産（31,346,920千円）の投資信託財産総額（31,632,856千円）に対する比率は、99.1%です。

■損益の状況

第113期 自 2017年 7月19日 至 2017年 8月15日 第115期 自 2017年 9月16日 至 2017年10月16日 第117期 自 2017年11月16日 至 2017年12月15日
 第114期 自 2017年 8月16日 至 2017年 9月15日 第116期 自 2017年10月17日 至 2017年11月15日 第118期 自 2017年12月16日 至 2018年 1月15日

項 目	第113期	第114期	第115期	第116期	第117期	第118期
(A) 配当等収益	△ 854円	△ 950円	△ 908円	△ 762円	△ 815円	△ 795円
受取利息	5	7	4	16	3	5
支払利息	△ 859	△ 957	△ 912	△ 778	△ 818	△ 800
(B) 有価証券売買損益	△ 56, 845, 267	△ 91, 116, 010	△ 6, 858, 248	△ 65, 526, 149	△ 35, 412, 495	△ 91, 332, 804
売買益	458, 464	91, 727, 348	241, 953	1, 019, 648	35, 746, 423	92, 299, 858
売買損	△ 57, 303, 731	△ 611, 338	△ 7, 100, 201	△ 66, 545, 797	△ 333, 928	△ 967, 054
(C) 信託報酬等	△ 3, 627, 466	△ 3, 955, 043	△ 3, 953, 036	△ 3, 718, 551	△ 3, 569, 551	△ 3, 714, 656
(D) 当期損益金 (A + B + C)	△ 60, 473, 587	△ 87, 160, 017	△ 10, 812, 192	△ 69, 245, 462	△ 31, 842, 129	△ 87, 617, 353
(E) 前期繰越損益金	△ 1, 495, 413, 283	△ 1, 546, 737, 532	△ 1, 456, 852, 355	△ 1, 439, 471, 839	△ 1, 501, 876, 110	△ 1, 464, 678, 523
(F) 追加信託差損益金	△ 2, 705, 227, 615	△ 2, 672, 911, 991	△ 2, 642, 649, 844	△ 2, 580, 453, 879	△ 2, 555, 400, 611	△ 2, 527, 291, 239
(配当等相当額)	(54, 649, 842)	(50, 430, 507)	(49, 823, 591)	(45, 548, 246)	(41, 142, 172)	(38, 716, 877)
(売買損益相当額)	(△ 2, 759, 877, 457)	(△ 2, 723, 342, 498)	(△ 2, 692, 473, 435)	(△ 2, 626, 002, 125)	(△ 2, 596, 542, 783)	(△ 2, 566, 008, 116)
(G) 合計 (D + E + F)	△ 4, 261, 114, 485	△ 4, 132, 489, 506	△ 4, 110, 314, 391	△ 4, 089, 171, 180	△ 4, 025, 434, 592	△ 3, 904, 352, 409
(H) 収益分配金	△ 18, 670, 892	△ 18, 408, 531	△ 18, 180, 712	△ 17, 702, 717	△ 17, 488, 937	△ 17, 268, 535
次期繰越損益金 (G + H)	△ 4, 279, 785, 377	△ 4, 150, 898, 037	△ 4, 128, 495, 103	△ 4, 106, 873, 897	△ 4, 042, 923, 529	△ 3, 921, 620, 944
追加信託差損益金	△ 2, 708, 743, 068	△ 2, 672, 911, 991	△ 2, 645, 722, 725	△ 2, 584, 370, 249	△ 2, 557, 344, 073	△ 2, 527, 653, 682
(配当等相当額)	(51, 134, 389)	(50, 430, 507)	(46, 750, 710)	(41, 631, 876)	(39, 198, 710)	(38, 354, 434)
(売買損益相当額)	(△ 2, 759, 877, 457)	(△ 2, 723, 342, 498)	(△ 2, 692, 473, 435)	(△ 2, 626, 002, 125)	(△ 2, 596, 542, 783)	(△ 2, 566, 008, 116)
分配準備積立金	—	205, 061	—	—	—	—
繰越損益金	△ 1, 571, 042, 309	△ 1, 478, 191, 107	△ 1, 482, 772, 378	△ 1, 522, 503, 648	△ 1, 485, 579, 456	△ 1, 393, 967, 262

(注 1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注 2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注 3) 収益分配金の計算過程は「収益分配金の計算過程（総額）」の表をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第113期	第114期	第115期	第116期	第117期	第118期
(a) 経費控除後の配当等収益	13, 986, 611円	18, 613, 592円	14, 905, 703円	13, 786, 347円	15, 545, 475円	16, 906, 092円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	54, 649, 842	50, 430, 507	49, 823, 591	45, 548, 246	41, 142, 172	38, 716, 877
(d) 分配準備積立金	1, 168, 828	0	202, 128	0	0	0
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)	69, 805, 281	69, 044, 099	64, 931, 422	59, 334, 593	56, 687, 647	55, 622, 969
(f) 分配金	18, 670, 892	18, 408, 531	18, 180, 712	17, 702, 717	17, 488, 937	17, 268, 535
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	51, 134, 389	50, 635, 568	46, 750, 710	41, 631, 876	39, 198, 710	38, 354, 434
(h) 受益権総口数	7, 468, 356, 863口	7, 363, 412, 551口	7, 272, 285, 000口	7, 081, 086, 964口	6, 995, 574, 910口	6, 907, 414, 299口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ						
1 万口当り分配金	第113期	第114期	第115期	第116期	第117期	第118期
	25円	25円	25円	25円	25円	25円
（単 価）	(4, 269円)	(4, 363円)	(4, 323円)	(4, 200円)	(4, 221円)	(4, 323円)

●〈分配金再投資コース〉をご利用の方の税引き分配金は、上記（ ）内の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

分配金の課税上の取扱いについて

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・普通分配金については、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率による源泉徴収が行なわれ、申告不要制度が適用されます。なお、確定申告を行ない、申告分離課税または総合課税（配当控除の適用はありません。）を選択することもできます。
- ・法人の受益者の場合、税率が異なります。
- ・税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。
- ・課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンド

運用報告書 第20期 (決算日 2018年1月15日)

(計算期間 2017年7月19日～2018年1月15日)

ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンドの第20期にかかる運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	海外の債券
運用方法	①主として、エマージング諸国の現地通貨建債券に分散投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。 ②投資にあたっては、以下の点に留意しながら運用を行なうことを基本とします。 イ. J Pモルガン ガバメント・ボンド・インデックスエマージング・マーケットズ ブロードの構成国を参考に投資対象通貨を選定します。 ロ. 通貨の地域配分にあたっては、欧州・中東・アフリカ地域、アジア地域、中南米地域の3地域へ均等とすることをめざします。 ハ. 各地域ごとに3通貨を選定して均等に配分することをめざします。通貨の選定にあたっては、各国の金利水準、経済ファンダメンタルズ、流動性等から判断し、年2回以上見直しを行ないます。なお流動性、市場状況等によっては通貨数が異なる場合があります。 ニ. 投資する債券は、各国の政府、政府関係機関および国際機関等が発行するものとし、取得時においてB B格相当以上（ムーディーズでB a 3以上またはS & PでB B -以上）とします。 ホ. ポートフォリオの修正デュレーションは1（年）程度から3（年）程度の範囲とします。 ③為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは原則として行ないません。
株式組入制限	純資産総額の10%以下

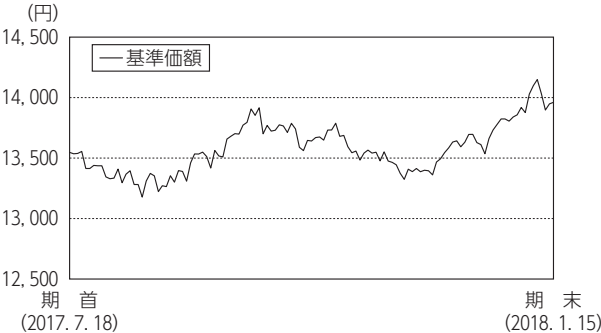
大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

■当期中の基準価額と市況の推移



年 月 日	基 準 価 額		J P モ ル ガ ン G B I - E M グ ロ ー バ ル ダ イ バ ー シ フ ァ イ ド (円換算)		公 社 債 組 入 比 率
	円	騰 落 率 (参考指数)	円	騰 落 率	
(期首) 2017年 7 月 18 日	13,547	—	15,118	—	95.1
7 月 末	13,344	△ 1.5	14,946	△ 1.1	96.0
8 月 末	13,534	△ 0.1	15,190	0.5	95.0
9 月 末	13,730	1.4	15,403	1.9	94.7
10 月 末	13,483	△ 0.5	15,118	△ 0.0	95.0
11 月 末	13,494	△ 0.4	15,202	0.6	95.6
12 月 末	13,876	2.4	15,600	3.2	95.9
(期末) 2018年 1 月 15 日	13,961	3.1	15,731	4.1	97.0

(注 1) 騰落率は期首比。

(注 2) J P モ ル ガ ン G B I - E M グ ロ ー バ ル ダ イ バ ー シ フ ァ イ ド (円換算) は、J P モ ル ガ ン ガ バ メ ン ト ・ ボ ン ド ・ イ ン デ ッ ク ス - エ マ ー ジ ン グ ・ マ ー ケ ッ ツ グ ロ ー バ ル ダ イ バ ー シ フ ァ イ ド (米ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。J P モ ル ガ ン ガ バ メ ン ト ・ ボ ン ド ・ イ ン デ ッ ク ス - エ マ ー ジ ン グ ・ マ ー ケ ッ ツ グ ロ ー バ ル ダ イ バ ー シ フ ァ イ ド (米ドルベース) は、信頼性が高いとみなす情報に基づき作成していますが、J.P. Morgan はその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J.P. Morgan からの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2016, J.P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.

(注 3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注 4) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】
期首：13,547円 期末：13,961円 騰落率：3.1%

【基準価額の主な変動要因】
新興国通貨建ての債券に投資した結果、債券の利息収入がプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○新興国債券市況
新興国債券市場では、世界経済が安定した推移となる中、相対的に金利の高い新興国債券への需要は高まったものの、個別国要因により金利動向はまちまちとなりました。

- ・欧州・中東・アフリカ地域
トルコでは、欧米との関係悪化や通貨安によるインフレが懸念されて金利は上昇しました。南アフリカでは、与党ANC（アフリカ民族会議）の党首選挙で改革派のラマボザ氏が勝利すると、の期待を背景に金利は低下しました。ロシアでは、インフレ率の鈍化を背景に利下げが実施される中、金利は低下しました。
- ・アジア地域
インドネシアおよびマレーシアでは新興国債券への需要を背景に金利は低下した一方、インドではインフレ率の上昇を背景に金利は上昇しました。
- ・中南米地域
ブラジルでは、政策金利の引き下げが行なわれる中、金利は低下しました。メキシコでは、NAFTA（北米自由貿易協定）の再交渉を巡る不透明感から金利は上昇しました。コロンビアでは、インフレ率の低下と政策金利の引き下げを受けて金利は低下しました。

○為替相場
投資対象通貨の対円為替相場は、個別国要因によりまちまちな展開となりました。

- ・欧州・中東・アフリカ地域
トルコ・リラは、欧米との関係悪化が懸念され対円で下落しました。南アフリカ・ランドは、構造改革期待から対円で上昇しました。ロシア・ルーブルは、原油価格の上昇などにより対円で上昇しました。
- ・アジア地域
マレーシア・リングgitは原油価格の上昇などを受けて対円で上昇した一方、インド・ルピーはほぼ横ばい、インドネシア・ルピアは円高の影響から下落しました。
- ・中南米地域
ブラジル・レアルは、政治を巡る混乱が下落要因となり対円で下落しました。メキシコ・ペソは、対米の通商交渉への懸念から対円で下落しました。コロンビア・ペソは、原油価格の上昇などにより対円で上昇しました。

◆前期における「今後の運用方針」
欧州・中東・アフリカ、アジア、中南米の3地域で地域分散を図り、その地域内で3通貨ずつ、計9通貨の高金利債券に投資することで、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。
金利リスクを表す修正デュレーションは1（年）程度～3（年）程度でコントロールします。

◆ポートフォリオについて

- ・通貨配分に関しては、基本的な商品性格に基づき、各地域均等、各地域内の投資通貨においても均等となることをめざしました。
- ・欧州・中東・アフリカ地域においてはトルコ・リラ、南アフリカ・ランド、ロシア・ルーブル、アジア地域ではインドネシア・ルピア、マレーシア・リンギット、インド・ルピー、中南米地域ではブラジル・レアル、コロンビア・ペソ、メキシコ・ペソへ投資しました。
- ・債券ポートフォリオの金利リスクについては、修正デュレーションで1（年）程度～3（年）程度でコントロールしました。また、組入債券の種別構成については、現地通貨建国債と国際機関債からなるポートフォリオ構成としました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当期中の基準価額と市況の推移」をご参照ください。

《今後の運用方針》

欧州・中東・アフリカ、アジア、中南米の3地域で地域分散を図り、その地域内で3通貨ずつ、計9通貨の高金利債券に投資することで、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。

金利リスクを表す修正デュレーションは1（年）程度～3（年）程度でコントロールします。

■1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料	—円
有価証券取引税	—
その他費用 (保管費用)	8 (7)
(その他)	(0)
合 計	8

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。

(注2) 各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

公 社 債

(2017年7月19日から2018年1月15日まで)

		買 付 額	売 付 額
外 国	トルコ	千トルコ・リラ 28,975	千トルコ・リラ 11,603 (—)
		特殊債券	— (26,900)
	メキシコ	千メキシコ・ペソ 146,507	千メキシコ・ペソ 20,047 (210,000)
		特殊債券	— (—)
	コロンビア	千コロンビア・ペソ 6,802,615	千コロンビア・ペソ 9,390,150 (—)
	インド	千インド・ルピー 123,290	千インド・ルピー 227,321 (—)
	インドネシア	千インドネシア・ルピア 130,192,190	千インドネシア・ルピア 71,040,300 (60,000,000)
	ブラジル	千ブラジル・レアル —	千ブラジル・レアル 13,837 (—)
	ロシア	千ロシア・ルーブル 123,744	千ロシア・ルーブル 296,338 (—)
	マレーシア	千マレーシア・リンギット 13,081	千マレーシア・リンギット 35,119 (—)
南アフリカ	南アフリカ	千南アフリカ・ランド 73,556	千南アフリカ・ランド 10,772 (76,000)
		特殊債券	— (178,000)

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 単位未満は切捨て。

ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンド

■主要な売買銘柄
公 社 債

(2017年7月19日から2018年1月15日まで)

当		期	
買		売	
付		付	
銘 柄	金 額	銘 柄	金 額
	千円		千円
Mexican Bonos (メキシコ) 4.75% 2018/6/14	793,564	Russian Federal Bond - OFZ (ロシア) 6.7% 2019/5/15	567,598
EUROPEAN INVESTMENT BANK (国際機関) 7.5% 2019/1/30	536,729	MALAYSIAN GOVERNMENT (マレーシア) 4.24% 2018/2/7	519,882
Turkey Government Bond (トルコ) 6.3% 2018/2/14	489,801	MALAYSIAN GOVERNMENT (マレーシア) 3.26% 2018/3/1	410,269
REPUBLIC OF SOUTH AFRICA (南アフリカ) 8% 2018/12/21	470,898	India Government Bond (インド) 7.28% 2019/6/3	298,893
NORDIC INVESTMENT BK. (国際機関) 7% 2018/9/25	374,025	INTER-AMERICAN DEVELOPMENT BANK (国際機関) 7.2% 2018/1/22	274,064
MALAYSIAN GOVERNMENT (マレーシア) 3.659% 2020/10/15	338,281	Brazil Notas do Tesouro Nacional Serie F (ブラジル) 10% 2023/1/1	248,785
EUROPEAN BK RECONSTRUCTION & DEVELOPMENT (国際機関) 8% 2018/10/11	307,703	Colombian TES (コロンビア) 11.25% 2018/10/24	239,082
EUROPEAN BK RECONSTRUCTION & DEVELOPMENT (国際機関) 7.375% 2019/4/15	299,752	Brazil Letras do Tesouro Nacional (ブラジル) 2018/7/1	232,618
Colombian TES (コロンビア) 7.5% 2026/8/26	259,138	Turkey Government Bond (トルコ) 10.4% 2024/3/20	202,473
Russian Federal Bond - OFZ (ロシア) 8.15% 2027/2/3	233,876	EUROPEAN BK RECONSTRUCTION & DEVELOPMENT (国際機関) 7.25% 2017/8/22	190,995

(注1) 金額は受渡し代金(経過利子分は含まれておりません)。

(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1) 外国(外貨建) 公社債(通貨別)

作 成 期	当 期				未 期			
区 分	額 面 金 額	評 価 額		組入比率	うちB B 格 以下組入 比	残存期間別組入比率		
		外 貨 建 金 額	邦貨換算金額			5 年以上	2 年以上	2 年未満
トルコ	千トルコ・リラ 113,000	千トルコ・リラ 109,213	千円 3,230,543	% 10.2	% —	% 2.4	% 2.3	% 5.6
メキシコ	千メキシコ・ペソ 612,950	千メキシコ・ペソ 597,907	3,491,777	11.1	—	0.7	6.1	4.2
コロンビア	千コロンビア・ペソ 87,000,000	千コロンビア・ペソ 91,132,150	3,535,927	11.2	—	2.2	—	9.0
インド	千インド・ルピー 1,880,000	千インド・ルピー 1,925,292	3,388,515	10.7	—	2.4	—	8.3
インドネシア	千インドネシア・ルピア 385,400,000	千インドネシア・ルピア 399,071,950	3,312,297	10.5	—	1.5	1.4	7.6
ブラジル	千ブラジル・レアル 96,000	千ブラジル・レアル 97,833	3,384,072	10.7	—	—	9.3	1.5
ロシア	千ロシア・ルーブル 1,770,000	千ロシア・ルーブル 1,795,522	3,519,223	11.2	—	2.4	0.6	8.1
マレーシア	千マレーシア・リンギット 123,000	千マレーシア・リンギット 124,139	3,477,156	11.0	—	—	2.7	8.3
南アフリカ	千南アフリカ・ランド 352,690	千南アフリカ・ランド 361,009	3,234,644	10.3	—	1.7	0.4	8.1
合計	—	—	30,574,158	97.0	—	13.5	22.8	60.7

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注4) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2) 外国（外貨建）公社債（銘柄別）

区 分		当 期			未 評 価 額			償還年月日
		銘 柄	種 類	年利率	額 面 金 額	外 貨 建 金 額	邦貨換算金額	
トルコ				%	千トルコ・リラ	千トルコ・リラ	千円	
		Turkey Government Bond	国債証券	6.3000	17,000	16,932	500,873	2018/02/14
		Turkey Government Bond	国債証券	8.8000	3,000	2,646	78,269	2023/09/27
		Turkey Government Bond	国債証券	10.4000	25,000	24,287	718,431	2019/03/27
		Turkey Government Bond	国債証券	10.4000	19,000	17,993	532,238	2024/03/20
		Turkey Government Bond	国債証券	10.6000	5,000	4,752	140,578	2026/02/11
		Turkey Government Bond	国債証券	11.0000	25,000	24,175	715,096	2022/03/02
		INTL. BK. RECON&DEVELOPMENT	特殊債券	9.6250	3,000	2,953	87,360	2018/07/13
		EUROPEAN INVESTMENT BANK	特殊債券	9.2500	4,000	3,917	115,880	2018/07/20
		EUROPEAN INVESTMENT BANK	特殊債券	5.2500	2,000	1,907	56,417	2018/09/03
		EUROPEAN BK RECONSTRUCTION & DEVELOPMENT	特殊債券	8.0000	10,000	9,648	285,396	2018/10/11
通貨小計	銘柄数	10銘柄						
	金 額				113,000	109,213	3,230,543	
メキシコ					千メキシコ・ペソ	千メキシコ・ペソ		
		Mexican Bonos	国債証券	8.0000	90,000	91,003	531,460	2020/06/11
		Mexican Bonos	国債証券	7.7500	40,000	40,112	234,254	2031/05/29
		Mexican Bonos	国債証券	4.7500	140,000	138,374	808,107	2018/06/14
		Petroleos Mexicanos	特殊債券	7.6500	210,000	201,232	1,175,197	2021/11/24
		INTL. BK. RECON&DEVELOPMENT	特殊債券	3.7000	6,000	5,874	34,305	2018/08/13
		INTL. BK. RECON&DEVELOPMENT	特殊債券	5.2500	40,000	38,448	224,538	2019/10/17
		INTL. BK. RECON&DEVELOPMENT	特殊債券	4.0000	6,000	5,883	34,358	2018/08/16
		INTL. FIN. CORP.	特殊債券	3.7800	34,500	33,592	196,179	2018/08/22
		INTL. FIN. CORP.	特殊債券	3.7600	6,450	6,198	36,196	2018/12/18
		EUROPEAN INVESTMENT BANK	特殊債券	4.0000	40,000	37,188	217,177	2020/02/25
通貨小計	銘柄数	10銘柄						
	金 額				612,950	597,907	3,491,777	
コロンビア					千コロンビア・ペソ	千コロンビア・ペソ		
		Colombia Government International Bond	国債証券	9.8500	4,000,000	5,053,160	196,062	2027/06/28
		Colombian TES	国債証券	5.0000	34,000,000	34,143,480	1,324,767	2018/11/21
		Colombian TES	国債証券	7.5000	12,000,000	12,917,160	501,185	2026/08/26
		Colombian TES	国債証券	11.2500	37,000,000	39,018,350	1,513,911	2018/10/24
通貨小計	銘柄数	4銘柄						
	金 額				87,000,000	91,132,150	3,535,927	
インド					千インド・ルピー	千インド・ルピー		
		India Government Bond	国債証券	7.2800	1,480,000	1,492,106	2,626,107	2019/06/03
		India Government Bond	国債証券	9.2300	100,000	116,055	204,256	2043/12/23
		India Government Bond	国債証券	8.8300	150,000	159,759	281,175	2023/11/25
		India Government Bond	国債証券	8.1700	150,000	157,372	276,975	2044/12/01
通貨小計	銘柄数	4銘柄						
	金 額				1,880,000	1,925,292	3,388,515	
インドネシア					千インドネシア・ルピア	千インドネシア・ルピア		
		Indonesia Treasury Bond	国債証券	8.2500	20,000,000	22,721,800	188,590	2036/05/15
		Indonesia Treasury Bond	国債証券	8.7500	30,000,000	34,488,900	286,257	2044/02/15
		EUROPEAN INVESTMENT BANK	特殊債券	5.2000	55,000,000	53,809,250	446,616	2022/03/01
		EUROPEAN BK RECONSTRUCTION & DEVELOPMENT	特殊債券	10.0000	150,000,000	155,853,000	1,293,579	2018/11/16
		EUROPEAN BK RECONSTRUCTION & DEVELOPMENT	特殊債券	7.3750	35,000,000	35,914,200	298,087	2019/04/15

ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンド

当				期			未		
区 分		銘 柄	種 類	年利率	額 面 金 額	評 価 額		償還年月日	
						外 貨 建 金 額	邦貨換算金額		
		INTER-AMERICAN DEVELOPMENT BANK	特殊債券	7.2000	千インドネシア・ルピア 61,000,000	千インドネシア・ルピア 61,317,200	千円 508,932	2018/01/22	
		INTER-AMERICAN DEVELOPMENT BANK	特殊債券	8.0000	10,400,000	10,524,800	87,355	2018/06/11	
		INTER-AMERICAN DEVELOPMENT BANK	特殊債券	7.3500	24,000,000	24,442,800	202,875	2018/09/12	
通貨小計	銘柄数	8銘柄							
	金 額				385,400,000	399,071,950	3,312,297		
ブラジル					千ブラジル・レアル	千ブラジル・レアル			
		Brazil Notas do Tesouro Nacional Serie F	国債証券	10.0000	45,000	46,545	1,610,001	2021/01/01	
		Brazil Notas do Tesouro Nacional Serie F	国債証券	10.0000	37,000	37,988	1,314,014	2023/01/01	
		Brazil Letras do Tesouro Nacional	国債証券	—	5,000	4,854	167,932	2018/07/01	
		Brazil Letras do Tesouro Nacional	国債証券	—	9,000	8,445	292,123	2019/01/01	
通貨小計	銘柄数	4銘柄							
	金 額				96,000	97,833	3,384,072		
ロシア					千ロシア・ルーブル	千ロシア・ルーブル			
		Russian Federal Bond - OFZ	国債証券	8.1500	370,000	393,121	770,517	2027/02/03	
		Russian Federal Bond - OFZ	国債証券	6.7000	1,300,000	1,300,208	2,548,407	2019/05/15	
		Russian Federal Bond - OFZ	国債証券	7.5000	100,000	102,193	200,298	2021/08/18	
通貨小計	銘柄数	3銘柄							
	金 額				1,770,000	1,795,522	3,519,223		
マレーシア					千マレーシア・リンギット	千マレーシア・リンギット			
		MALAYSIAN GOVERNMENT	国債証券	4.3780	39,000	39,818	1,115,308	2019/11/29	
		MALAYSIAN GOVERNMENT	国債証券	3.5800	4,000	4,018	112,544	2018/09/28	
		MALAYSIAN GOVERNMENT	国債証券	3.2600	50,000	50,013	1,400,878	2018/03/01	
		MALAYSIAN GOVERNMENT	国債証券	3.6590	30,000	30,290	848,425	2020/10/15	
通貨小計	銘柄数	4銘柄							
	金 額				123,000	124,139	3,477,156		
南アフリカ					千南アフリカ・ランド	千南アフリカ・ランド			
		REPUBLIC OF SOUTH AFRICA	国債証券	8.0000	98,000	98,756	884,858	2018/12/21	
		REPUBLIC OF SOUTH AFRICA	国債証券	7.2500	15,000	15,011	134,504	2020/01/15	
		REPUBLIC OF SOUTH AFRICA	国債証券	10.5000	55,000	61,561	551,591	2026/12/21	
		EUROPEAN INVESTMENT BANK	特殊債券	9.0000	75,000	76,072	681,609	2018/12/21	
		EUROPEAN INVESTMENT BANK	特殊債券	7.7500	5,690	5,696	51,041	2018/03/12	
		EUROPEAN INVESTMENT BANK	特殊債券	7.5000	59,000	59,110	529,628	2019/01/30	
		NORDIC INVESTMENT BK.	特殊債券	7.0000	45,000	44,800	401,409	2018/09/25	
通貨小計	銘柄数	7銘柄							
	金 額				352,690	361,009	3,234,644		
合 計	銘柄数	54銘柄							
	金 額						30,574,158		

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2018年1月15日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	30,574,158	96.7
コール・ローン等、その他	1,058,698	3.3
投資信託財産総額	31,632,856	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、1月15日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=110.90円、1トルコ・リラ=29.58円、1メキシコ・ペソ=5.84円、100コロンビア・ペソ=3.88円、1インド・ルピー=1.76円、100インドネシア・ルピア=0.83円、1ブラジル・リアル=34.59円、1ロシア・ルーブル=1.96円、1マレーシア・リングgit=28.01円、1南アフリカ・ランド=8.96円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産(31,346,920千円)の投資信託財産総額(31,632,856千円)に対する比率は、99.1%です。

■損益の状況

当期 自 2017年7月19日 至 2018年1月15日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	1,156,835,233円
受取利息	1,156,952,713
支払利息	△ 117,480
(B) 有価証券売買損益	△ 184,411,690
売買益	928,671,589
売買損	△ 1,113,083,279
(C) その他費用	△ 18,621,124
(D) 当期損益金 (A + B + C)	953,802,419
(E) 前期繰越損益金	9,022,638,891
(F) 解約差損益金	△ 1,048,302,800
(G) 追加信託差損益金	18,618,353
(H) 合計 (D + E + F + G)	8,946,756,863
次期繰越損益金 (H)	8,946,756,863

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2018年1月15日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	31,984,073,087円
コール・ローン等	537,430,069
公社債 (評価額)	30,574,158,138
未収入金	358,696,486
未収利息	414,197,718
前払費用	99,590,676
(B) 負債	450,780,539
未払金	351,217,182
未払解約金	99,563,357
(C) 純資産総額 (A - B)	31,533,292,548
元本	22,586,535,685
次期繰越損益金	8,946,756,863
(D) 受益権総口数	22,586,535,685口
1万口当り基準価額 (C / D)	13,961円

* 期首における元本額は25,433,850,874円、当期中における追加設定元本額は51,961,023円、同解約元本額は2,899,276,212円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ成長国セレクト債券ファンド (毎月決算型) 20,080,738,180円、ダイワ成長国セレクト債券ファンド (年1回決算型) 371,105,836円、ダイワ・エマージング高金利債券ファンド (毎月分配型) 2,128,234,902円、ダイワ・エマージング高金利債券ファンド (年1回決算型) 6,456,767円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は13,961円です。